

# 第12号

矢祭町 ゲストハウスプロジェクト  
地域おこし協力隊による  
活動報告と自己紹介を兼ねた  
フリーペーパーです  
2021年7月16日発行

# 域おこし協力隊マガジン



## これまでの活動

私は、影山がお届け致します。

協力隊の活動報告の一環として、フェイスブックへの投稿を継続的に行っておりますが、現在ではエッセイ風の投稿になってしましました。その方が私自身書いていて楽しいし、読んでくださる方にも、行間を読んだり、自分なりの想像を働かせながら読んでもらいたいなと思いますが、ながら書いています。ただ、実際にはフェイスブックの投稿を読んでくれる方は一部の人々に限られているし、その中でも特に町民の方は少ないと感じています。

そこで今回は、これまでしたためた文章を通じて、私がこの一年間どんな活動をしてきたのか、この先の矢祭に何を思い描くのかを町民の方にも改めてきちんとお伝えしたいと思います。6月までの投稿を再編集＆ダイジェス

トでお送りします。

\* \* \*

### 「矢祭小学校四年生のみなさんと」

地域学習で滝川渓谷散策を行ってきました。

矢祭小学校四年生のみなさんと地域おこし協力隊のことなど誰一人知らないかたけれど、みんな懐っこくて、明るく素直な子供たちでした。この中の何人くらいの子が矢祭に残り、或いは都会に出た後戻ってくるのかは分かりませんが、確実に将来の矢祭を担う中心になる人たちです。矢祭にどんな未来が待っているのか。楽しみですね。

【大晦日】秋のある晴れた日の回想～追分分校と滝川の里にて～

車道から校舎までの道のりは思っていたよりも長く、草はボウボウだった。そこで、僕らは自分たちが通れる分だけの草を刈りながら校舎のあるほうを目指した。しばらく進むと、僕らの背丈よりも高いスキの向こうに、おんぼろの木造の建物が見えてきた。僕が思っていた木造校舎のイメージとは少し違ったけれど、それでも、内の教室や廊下はとても懐かしさを感じせるもので…なんだかそれは、時代に取り残されそのまま時を止めていたみたいな感じで…

「アクション！」の合団とともにすべてが動き

出した。僕の心は踊った。

ひと昔前には地域に富をもたらしたこん

にやく爐が広がっていた土地も、今では至る所に雑草が生い茂っています。今の時代、天

草刈りのお手伝いをしてきました。

【高野谷地の一角で】

ひと昔前には地域に富をもたらしたこん

にやく爐が広がっていた土地も、今では至る所に雑草が生い茂っています。今の時代、天

草刈りのお手伝いをしてきました。

【大晦日② 高野谷地の菜の花畑で思うこと】

菜の花は半分雪に埋まつて、来年の春をじつと待つているようでした。

## いどばた IDOBATA スタンド(仮)やっています

### IDOBATA スタンド(仮)の目的

- ・気軽に話をしたい！
- ・性別、年齢問わずいろんな方々と交流したい
- ・日常にひそむリアルな要望を聞きたい
- ・とにかく楽しみたい！

#### 出没日時と場所

出没日時：週に1回 週末 お昼頃

出没場所：東館駅周辺

雨天時：おやすみ

特定のイベント等に参加している場合もありますので、詳細な日程等に関してはこのページ一番右下の「矢祭町地域おこし協力隊 facebook ページ」をご確認ください。



矢祭町のそこかしこに現れる  
地域おこし協力隊による  
フリードリンクのおしゃべりスタンド

## 矢祭人インタビュー

### 「まち冒険キーマンSTORY」

<https://machibouken.jp/yamatsuri/>



### インスタグラムやっています

#### やまつりぐらし yamatsuri\_life

矢祭の景色や行事、  
日々の暮らしに感じる  
魅力を発信します。



## 一隊員紹介



川瀬孝之  
(文化財振興担当)

静岡県浜松市出身  
前職は書道用品店経営



佐瀬和宏  
千葉県東金市出身  
前職は農協職員



近藤秋子  
埼玉県松伏町出身  
前職は鉄道会社勤務



井上恵  
福岡県宗像市出身  
前職はグラフィックデザイナー



影山陽一  
宮城県仙台市出身  
前職はPCエンジニア  
ブライダル音響

編集後記  
6月末に東京より建築家の方を迎えて「現地視察と対話によってプロジェクトのビジョンをより明確にしていくためのプロジェクト」が行われ、「追分分校」「滝川の里」「伸義さんの高野谷地の隠居」を共にめぐりました。今後、この東山地区と呼ばれる一帯での私なりの構想をまとめ上げ、皆様にそれを知つてもいい、私が現在行っている一つ一つの活動や今後のプランが有機的につながり、地域全体として盛り上げていけるように進めていきたいと思います。



facebook で活動を  
お知らせしています



## ゲストハウスプロジェクトって？

地域おこし協力隊による、矢祭町の3つの地区「内川・東館・東山」でのゲストハウス立ち上げを目指しています。ゲストハウスと言えば、バックパッカーなどの旅行者が利用する安価な宿泊施設というイメージが強いかもしれませんですが、近年、オーナーの思いが詰まった様々なゲストハウスが誕生しています。わたしたちが目指すゲストハウスは「地域内外の交流の拠点」。外から来るお客様はもちろん、地域のお年寄りから子供まで気軽に立ち寄れる場所であり、矢祭町の魅力を発信する場所であることを目指しています。

地域おこし協力隊 ゲストハウスプロジェクト

矢祭町役場 事業課 : 0247-46-4576

